

まほらいな市民大学の様子

令和5年11月28日（火）

『 市政よもやま話 』

講師 まほらいな市民大学 学長 白鳥 孝 伊那市長



まほらいな市民大学学長(伊那市長) 白鳥 孝 氏による「市政よもやま話」と題しての講演がありました。

仙丈ヶ岳の写真を見ながら、ツキノワグマや・ニホンジカへの対応の話から始まりました。インフラ整備、モバイルクリニック、モバイルオフィス、モバイル公民館、ドローン物流サービス、山小屋へ荷物を運ぶ無人ヘリコプター等、新産業技術を活用し、山間地に住む方や医療を必要としている方など、誰もが住みやすく、安心・安全なまちづくりの取り組みについての話がありました。また、「サステイナブル環境」の具体についても話がありました。さらに「フィンランドの視察」から、林業や教育についてこれから伊那市が目指す姿や、高校再編と新たなまちづくり構想の話がありました。

学生からは「市長から直接わかりやすい言葉で聞いたことで、市政が身近に感じました。」「伊那市の将来に大きな構想を考えていて、これからの伊那市が楽しみです。モバイル新産業に期待します。」「フィンランドの教育の話、伊那新校の話に興味がありました。生きる力をつける教育を進めてほしいと思います。」「次年代の子ども達が住みよい伊那市、若者が元気になれるまちづくり、町並みの活性化を期待します。」といった感想がありました。